



あたらしく、知多らしく。

梅香る わたしたちの緑園都市

令和8年2月24日(火)
知多市報道発表資料

消防本部 庶務課
担当：消防団チーム 小西
(0562-56-0146)

救急自動車を更新し、デザインと資器材を一新

消防署旭出張所に配備している救急自動車1台が、車両更新に伴い、デザインと資器材を一新しました。

1 概要

知多市では、計4台の救急自動車を配備して救急業務を行っています。そのうち、消防署旭出張所に配備している救急自動車1台の車両更新に伴い、デザインと資器材を一新しました。また、車両周囲360度が見渡せる全周囲モニターや、緊急走行時に周辺車両へ退避行動を促すことの出来る緊急車両存在通知発信装置（ITS CONNECT）を新たに搭載し、より安全に傷病者を病院に搬送することが出来るようになりました。

■更新した車両の規格

全長	5660mm	使用燃料	ガソリン
全幅	1890mm	定員	7人
全高	2490mm	運用開始	令和8年1月30日
総排気量	2690cc		

2 デザインについて

車両の側面に、新舞子の海を連想する青を基調とした配色・デザインを採用。誠実さや安心感を表現しています。

3 資機材について

複雑化する救急業務に対応するため、可変型人工呼吸器（メディマット・イージー・CPR）や心臓マッサージシステム（LUCAS3）など、最新の救急資機材を配備しました。高度な救命処置が可能となり、救命率の向上が期待できます。



▲更新した救急自動車